

授業科目	アジア文化交流研修 B				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO21804J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-3 DP3-1			
担当教員	劉 明							
授業概要	<p>豊かな国際感覚を養うため、世界特にアジアに視野を広め、世界の上海で新しい自分を発見したり、色々な人との交流を深めるため、上海師範大学旅遊学院へ研修に行き、観光業務知識の研修や世界的有名な観光地や現地観光産業界及び上海ディズニーランドへの視察をしながら、観光中国語・中国観光文化を学び、中国人の学生ボランティアの人達との交流も行う。本講義では上海への海外研修の事前指導として、日中関係及び中国・上海・研修先の基本情報をよく理解してもらうことを目標に、授業を進める。</p> <p>夏休み中、3週間程上海で研修を実施するため、学校での授業は12回しか行わない。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上海と日本との交流事情を把握することができる。 2. 中国・上海・研修先の基本情報を把握することができる。 3. 上海・蘇州・杭州の観光資源を把握することができる。 4. 実用中国語会話ができる。 5. 異文化交流のノーハウを身に付けることができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	50	15	15	20	100	
知識・理解 (DP1-1)			30	5	5	10	50	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)			10	5	5	5	25	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			10	5	5	5	25	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
アジア文化交流研修の授業を通して、国際感覚を養い、アジアに視野を広めることができる。				異文化交流のノーハウを身に付けることができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション アジアの中の上海と日本との交流			講義		該当部分の復習		30

2	テーマ:日中国交正常化 日中国交正常化の背景	講義と討論	該当部分の復習	60
3	テーマ:中国の基本情報 政治・経済・文化・観光等	講義と討論	該当部分の復習	90
4	テーマ:上海の基本情報(1) 歴史・文化・経済	講義と討論	該当部分の復習	90
5	テーマ:上海の基本情報(2) 観光・教育・流行	講義と討論	該当部分の復習	90
6	テーマ:研修先の基本情報(1) 授業・学生生活	講義と討論	該当部分の復習	30
7	テーマ:研修先の基本情報(2) 観光産業	講義と討論	該当部分の復習	60
8	テーマ:上海の観光 上海の観光資源について	講義と討論	該当部分の復習	60
9	テーマ:蘇州・杭州の観光 蘇州・杭州の観光資源について	講義と討論	該当部分の復習	60
10	テーマ:実用中国語会話レッスン 挨拶・日常会話	講義と討論	該当部分の復習	60
11	テーマ:研修に関する事前指導 研修内容と異文化交流について	講義と討論	該当部分の復習	60
12	テーマ:まとめ 総復習&結団式 この後、夏季、現地(中国・上海)での研修が行われる。	講義と討論	該当部分の復習	60
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	メディアやインターネットを利用して中国及び上海に関する知識情報などを取得すること。			
テキスト	資料を配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中指導			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	①日中交流に関する新聞記事をよく読むこと。 ②中国人留学生との交流に励むこと。 ③少しでも長く勉強を続けること。 ④よく質問すること。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	1. 情報収集の能力 2. 異文化交流のノーハウ 3. 実用中国語会話の能力 4.「その他」とは、授業態度で評価するということである。			

